

2020 年 7 月 13 日

東京海上日動リスクコンサルティング株式会社

株式会社ナブアシスト

AI ロボットを活用した運送事業者向け新サービスの開始

東京海上日動リスクコンサルティング株式会社（代表取締役社長 嶋倉 泰造、以下「TRC」）と株式会社ナブアシスト（代表取締役社長 望月 明夫、以下「ナブアシスト」）は、運送事業者向け新サービスとして、AI ロボットによる安全指導支援機能を開発いたしました。両社では、運送事業者における安全管理と生産性向上・働き方改革に役立つサービスとして、「運行管理支援 AI ロボット」の普及に取り組んで参ります。

1. 背景・目的

労働人口の減少が進行する中で、運送業界におけるドライバー不足が社会課題として認知されるとともに、運行管理者の人材不足も深刻化しつつあります。加えて、働き方改革関連法の施行により、事務職である運行管理者には年間残業時間上限 720 時間が適用されるようになったため、運行管理者の長時間労働解消が急務となっています。

こうした状況下で、運送事業者が「安全かつ持続的な輸送事業の継続」という社会的責任を果たすためには、現場の安全管理を担う運行管理者の人材確保および生産性向上・働き方改革の推進が不可避な課題となっています。

TRC とナブアシストは、これらの課題の解決を通じて社会的インフラである運送業界を支えて行くことを目指し、AI ロボットを活用した革新的なソリューションの開発およびサービス提供に関する協業を進めて参りました。今般、TRC が長年培ってきた安全指導・教育のノウハウと、ナブアシストの AI ロボット活用技術を融合することにより、AI ロボットによる安全指導支援機能を両社が共同開発し、運送事業者向け新サービスとして 7 月より提供開始いたします。

2. サービスの概要

ナブアシストのロボット点呼[®]（点呼支援機能＝特許取得済み）に、今般両社が共同開発した安全指導支援機能を加えた「運行管理支援 AI ロボット」を提供いたします。

TRC は、東京海上日動火災保険株式会社の営業課支社および代理店のネットワークを通じて、全国のトラック・バス・タクシー事業者向けにサービスの提供を開始いたします。

本サービスの提供により、運行管理者にとって負担が大きく、法令順守上の不備も生じやすい「ドライバーの指導・監督」「乗務前後の点呼」といった業務において、「抜け漏れ・誤りのない確実な安全管理の実現」と「運行管理者の負担軽減・生産性向上」を支援いたします。

安全指導支援機能においては、AI ロボットならではの利便性・機能性の高さが特長となっております。TRC では「E ラーニングを活用した安全指導」のサービスも提供しておりま

すが、AI ロボットを活用した安全指導との比較は以下の通りです。

機能等	AIロボットを活用した安全指導	E ラーニングを活用した安全指導
受講者の特定・ 受講履歴の記録	ロボットが AI による顔認証で受講者を特定し、受講履歴を自動記録。 “替え玉受講”等の不正防止にも役立つ。	各人が割り当てられた ID/パスワードでログインすることにより、受講履歴を自動記録。 “替え玉受講”等の不正防止のための ID/パスワードの管理が必要。 ID/パスワードの失念・入力誤りでスムーズに受講できないケースあり。
操作性	ロボットの音声ガイダンスに従いタッチパネル等を操作するだけで受講できるので、誰でも容易に操作が可能。	キーボード入力やマウス操作に不慣れな受講者に対しては、管理者等による操作支援が必要。
単独受講者の 離席検知	単独受講者の離席をロボットが検知し、指導動画を自動停止。 管理者等による監視がない状態でも、確実に指導動画を視聴させることが可能。	
集合指導対応 (※)	集合指導時も複数名同時に顔認証が可能で、個々人の受講履歴に自動反映。 (一度に 5 名程度の同時認証可能)	集合指導場面で活用も可能だが、複数人の受講履歴は、システムとは別に管理が必要。
高度な指導支援 (※)	・管理者がドライバーに個別面談指導を行う際に、ロボットの発話・問いかけにより、指導・対話の質の向上を支援。 ・集合指導時には、ロボットが参加者の中からランダムに指名して回答させるなど、受講者参加型の指導を支援。 ・指導履歴のクラウド管理により、ロボットを介さない日常指導も管理者が追記可能。個人指導記録の一元管理を支援。	

※ 集合指導対応、高度な指導支援については 10 月頃に機能追加予定です。バージョンアッププログラム配信後、ロボットを再起動いただくことで即日利用可能となります。

3. 今後の展開

AI ロボットの機能拡張性を活かし、ドライバーの健康・体調管理や労働時間管理の機能もオプションサービスとして提供していく予定です。また、新型コロナウイルス等の感染症防止の観点からも、対面での点呼や指導の際の感染リスク軽減策として「運行管理支援 AI ロボット」の活用方法を提案して参ります。

東京海上ホールディングス株式会社・東京海上日動火災保険株式会社と連携して、引き続き、運送事業者の IT 機器活用による生産性向上を支援するため、AI ロボット等の先進デジタル技術を活用した革新的なソリューションの開発・普及に取り組んで参ります。

4. 本ニュースリリースについてのお問い合わせ先

東京海上日動リスクコンサルティング株式会社 運輸・モビリティ本部

TEL : 03-5288-6586 (担当: 床尾)

以 上

<参考: 運行管理支援 AI ロボットのイメージ>

